

指定管理者制度活用事業 総括評価シート

評価年月日：令和7年7月15日

評価者：民間活用事業者選定評価委員会
指定管理高齢者施設部会（2）

1. 業務概要

施設名	中原老人福祉センター
施設所在地	川崎市中原区井田3丁目16番2号
指定期間	令和4年4月1日～令和8年3月31日
業務の概要	<ul style="list-style-type: none"> 老人福祉センターの業務 利用証の発行、教養講座・レクリエーション等の実施及び場の提供、健康相談・生活相談事業、入浴事業 施設等の維持管理に関する業務
指定管理者	名称：社会福祉法人 川崎市社会福祉協議会 代表者：会長 浮岳 堯仁 住所：川崎市中原区上小田中六丁目22番5号 電話：044-739-8717
所管課	健康福祉局長寿社会部高齢者在宅サービス課（内線：32531）

2. 「評価の視点」に基づく事業期間全体の評価

	評価項目	事業実施状況等
1	市民や利用者に十分な量及び質のサービスを提供できたか。	<p>教養講座や行事の実施について、講座は利用者の心身の健康の維持・増進を図るとともに、外出する機会等を提供し、健康でいきいきとした生活に寄与することを、行事については利用者の健康増進や相互交流、地域交流を基本的な考え方とし、利用者の要望等を踏まえながら、指定管理者が創意工夫を加えることで、体操・ヨガ・趣味等の多様な講座及び健康フェアや団体発表会等の行事を実施した。また、日頃の施設維持管理のほか、利用者の平等な利用のためのルールづくりや施設の修繕、備品の整備等の環境改善に取り組んだ。</p> <p>仕様書及び事業計画書の内容を充足しており、利用者満足度調査においても、一定の満足度が得られていることから、適切なサービスを提供できたものと評価できる。</p>
2	当初の事業目的を達成することができたか。	<p>地域に根差した施設として、利用者ニーズを踏まえた行事・講座、機能回復訓練等を企画・実施するとともに、医師及び看護師による健康相談や生活相談、入浴事業等、多様な事業に取り組むことにより、高齢者に対する健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を総合的に供与するという老人福祉センターの目的を達成することができた。</p>
3	特に安全・安心の面で問題はなかったか。	<p>安全・安心な施設の管理運営のため、防火管理者の配置、安全管理マニュアルの整備、近隣施設との防災会議を通じた情報共有に加え、利用者の安全確保を目的に作成した消防計画等に基づき、利用者参加で消防訓練を行うなどの取組を行った。また、コロナ禍においては、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策として、十分な換気や衛生管理のほか、利用者に入館時の消毒、マスク着用、検温、受付表記載を徹底する等、感染症対策に取り組んだ。</p> <p>さらに、利用者の入館時や職員の館内巡回時における利用者とのコミュニケーション等を通じ、利用者の心身の状況を確認するとともに、医師や看護師による健康相談や助言を行うことで、利用者の健康状況に配慮したサービス提供を行った。</p>
4	更なるサービス向上のために、どういった課題や改善策があるか。	<p>施設の立地条件や施設の老朽化といった困難な状況を踏まえつつ、利用者数がコロナ禍以後に減少しているという課題があるため、コロナ禍以前の水準への利用者数の回復及び新規利用者の確保を図るため、利用者ニーズを把握し、魅力ある講座や行事を企画するとともに、インターネットやSNSの活用等の工夫をしつつ、広報活動を積極的に行うことなど、一層のサービス向上・新規利用者確保に努める必要がある。</p> <p>また、施設の老朽化がさらに進行するという課題があるため、利便性を損なわないよう施設の維持管理・運営を行う必要がある。</p>

3. これまでの事業に対する検証

	検証項目	検証結果																																																																																																									
1	所管課による適切なマネジメントは行われたか。	指定管理者と適宜連絡を取り、管理運営状況を把握するとともに、必要に応じて会議等を実施することで、運営上の課題等についても共有を図っている。また、毎年度終了後に、事業報告書の提出を受け、実地調査やヒアリングを行うことで、事業評価を行っており、適切なマネジメントを行っている。																																																																																																									
2	制度活用による効果はあったか。	<p>(サービス向上)</p> <p>コロナ禍以降、利用者数は横ばいから、やや減少しているものの、教養講座や行事の実施内容の充実を図るなど高齢者の通いの場・介護予防機能といった施設の目的は果たされており、類似の福祉施設を多数、運営している指定管理者のノウハウを活かした施設運営がなされており、指定管理者制度の活用の効果はあったものと考えられる。</p> <p>利用者数及び入浴者数</p> <table border="1" data-bbox="470 526 1340 683"> <thead> <tr> <th></th> <th>前指定期間平均</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用者数</td> <td>15,419人</td> <td>17,473人</td> <td>16,517人</td> <td>15,573人</td> </tr> <tr> <td>入浴者数</td> <td>6,603人</td> <td>6,896人</td> <td>6,308人</td> <td>4,618人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※入浴関連施設の耐震基準の問題のため、入浴事業は令和7年1月から休止中。 ※前指定期間は令和2年4月1日から令和4年3月31日まで</p> <p>教養講座</p> <table border="1" data-bbox="470 817 1340 974"> <thead> <tr> <th></th> <th>前指定期間平均</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施回数</td> <td>80回</td> <td>95回</td> <td>105回</td> <td>106回</td> </tr> <tr> <td>参加者数</td> <td>544人</td> <td>684人</td> <td>928人</td> <td>1,204人</td> </tr> </tbody> </table> <p>行事</p> <table border="1" data-bbox="470 1019 1340 1176"> <thead> <tr> <th></th> <th>前指定期間平均</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施回数</td> <td>194回</td> <td>273回</td> <td>347回</td> <td>388回</td> </tr> <tr> <td>参加者数</td> <td>1,993人</td> <td>2,369人</td> <td>3,335人</td> <td>4,075人</td> </tr> </tbody> </table> <p>機能回復訓練</p> <table border="1" data-bbox="470 1220 1340 1377"> <thead> <tr> <th></th> <th>前指定期間平均</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施回数</td> <td>53回</td> <td>60回</td> <td>60回</td> <td>60回</td> </tr> <tr> <td>参加者数</td> <td>441人</td> <td>626人</td> <td>746人</td> <td>819人</td> </tr> </tbody> </table> <p>健康相談</p> <table border="1" data-bbox="470 1422 1340 1579"> <thead> <tr> <th></th> <th>前指定期間平均</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施日数</td> <td>185日</td> <td>215日</td> <td>262日</td> <td>251日</td> </tr> <tr> <td>利用者数</td> <td>945人</td> <td>1,312人</td> <td>1,540人</td> <td>1,360人</td> </tr> </tbody> </table> <p>生活相談</p> <table border="1" data-bbox="470 1624 1340 1780"> <thead> <tr> <th></th> <th>前指定期間平均</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施日数</td> <td>122日</td> <td>130日</td> <td>132日</td> <td>134日</td> </tr> <tr> <td>利用者数</td> <td>72人</td> <td>70人</td> <td>98人</td> <td>106人</td> </tr> </tbody> </table> <p>地域交流事業</p> <table border="1" data-bbox="470 1825 1340 1982"> <thead> <tr> <th></th> <th>前指定期間平均</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施回数</td> <td>2回</td> <td>8回</td> <td>13回</td> <td>14回</td> </tr> <tr> <td>参加者数</td> <td>22人</td> <td>55人</td> <td>274人</td> <td>435人</td> </tr> </tbody> </table> <p>(経費の節減) 限られた予算の中で、地域ボランティアの協力により、敷地内の除草作業を行うなど、管理経費節減に努めており、指定期間全体をとおして、収支がマイナスとなっていないことから、妥当な決算額であるものとする。</p>		前指定期間平均	令和4年度	令和5年度	令和6年度	利用者数	15,419人	17,473人	16,517人	15,573人	入浴者数	6,603人	6,896人	6,308人	4,618人		前指定期間平均	令和4年度	令和5年度	令和6年度	実施回数	80回	95回	105回	106回	参加者数	544人	684人	928人	1,204人		前指定期間平均	令和4年度	令和5年度	令和6年度	実施回数	194回	273回	347回	388回	参加者数	1,993人	2,369人	3,335人	4,075人		前指定期間平均	令和4年度	令和5年度	令和6年度	実施回数	53回	60回	60回	60回	参加者数	441人	626人	746人	819人		前指定期間平均	令和4年度	令和5年度	令和6年度	実施日数	185日	215日	262日	251日	利用者数	945人	1,312人	1,540人	1,360人		前指定期間平均	令和4年度	令和5年度	令和6年度	実施日数	122日	130日	132日	134日	利用者数	72人	70人	98人	106人		前指定期間平均	令和4年度	令和5年度	令和6年度	実施回数	2回	8回	13回	14回	参加者数	22人	55人	274人	435人
	前指定期間平均	令和4年度	令和5年度	令和6年度																																																																																																							
利用者数	15,419人	17,473人	16,517人	15,573人																																																																																																							
入浴者数	6,603人	6,896人	6,308人	4,618人																																																																																																							
	前指定期間平均	令和4年度	令和5年度	令和6年度																																																																																																							
実施回数	80回	95回	105回	106回																																																																																																							
参加者数	544人	684人	928人	1,204人																																																																																																							
	前指定期間平均	令和4年度	令和5年度	令和6年度																																																																																																							
実施回数	194回	273回	347回	388回																																																																																																							
参加者数	1,993人	2,369人	3,335人	4,075人																																																																																																							
	前指定期間平均	令和4年度	令和5年度	令和6年度																																																																																																							
実施回数	53回	60回	60回	60回																																																																																																							
参加者数	441人	626人	746人	819人																																																																																																							
	前指定期間平均	令和4年度	令和5年度	令和6年度																																																																																																							
実施日数	185日	215日	262日	251日																																																																																																							
利用者数	945人	1,312人	1,540人	1,360人																																																																																																							
	前指定期間平均	令和4年度	令和5年度	令和6年度																																																																																																							
実施日数	122日	130日	132日	134日																																																																																																							
利用者数	72人	70人	98人	106人																																																																																																							
	前指定期間平均	令和4年度	令和5年度	令和6年度																																																																																																							
実施回数	2回	8回	13回	14回																																																																																																							
参加者数	22人	55人	274人	435人																																																																																																							

		経費（単位：円）				
		前指定期間平均	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
		収入額	59,391,153	61,515,480	61,261,115	61,221,978
		支出額	57,878,661	58,483,741	52,653,227	55,384,819
		収支額	1,512,492	3,031,739	8,607,888	5,837,159
3	当該事業について、業務範囲・実施方法、経費等で見直すべき点はないか	<p>高齢化の進展や社会状況の変化、市民ニーズの多様化に対応し、高齢者の通いの場や介護予防機能といった施設の役割を果たすため、時代に合わせた事業実施手法や新規利用者の獲得手法等について検討する必要がある、社会のデジタル化の進展等に対応する、パソコン・スマートフォン・各種アプリケーションに関する講座の開催及び職員のITスキル向上に係る人材育成などの各種取組を進めていく必要がある。</p> <p>また、多世代交流を含む地域交流事業の実施などにより、より多くの地域住民に活用されるようにするとともに、潜在的な要望等について留意し、引き続き利用者ニーズの把握にも努めていく必要がある。</p> <p>エネルギー・物価高騰や人件費上昇による運営への影響が大きく、今後も物価・人件費等の上昇が継続することが見込まれることに加え、令和11年4月の施設移転を予定していることから、次期指定管理期間においては、それを踏まえての予算措置を検討する必要がある。</p>				
4	指定管理者制度以外の制度を活用する余地はないか	<p>当該施設の老人福祉センターに係わる運営業務についてはサービスの質と量の提供が概ね維持されており、指定管理者の創意工夫による講座や行事の実施等、市民に対して安定したサービス提供が図られていること、また、これまでの実績において、法及び制度趣旨、財産管理等において問題がないことを勘案すると、指定管理制度を引き続き活用することが妥当であるとする。</p>				

4. 今後の事業運営方針について

当施設は平成21年度から指定管理者制度を活用して施設の管理運営にあたることとなり、現行指定管理期間で第5期目となる。これまで、利用者ニーズの把握や経費縮減に取組むなど、適正・適切な運営を通じて、市民サービスの向上を図ることができた。

今後も介護予防拠点としての機能強化及び増加する高齢者の受け皿として、本市の高齢者施策を実現するための重要な役割を担っていく施設であり、また世代を超えた市民相互の地域交流の場を提供する地域交流の拠点として、利用者ニーズの反映や指定管理者の創意工夫により、更なるサービスの向上が期待されるため、引き続き、指定管理者制度による管理運営が望ましいと考える。

なお、当施設は令和11年4月に日本医科大学武蔵小杉キャンパス再開発計画に伴う移転を予定していることから、次期指定期間は3年間とし、今後は現施設の管理・運営に加え、移転後の利用者層の変化や立地条件等を踏まえながら、事業内容や運営手法等を検討していく必要がある。